

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2019年9月29日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

地球温暖化STOP!!

グローバル気候マーチin京都に参加しました

9月20日は世界各地で若者を中心に世界150か国4百数十万人が参加して「地球温暖化をとめよう！」と抗議集会が開かれました。京都でも円山公園のラジオ塔の前に様々な国の方々が、また、全世代の方々が参加されて集会が開かれ、その後市役所前までのマーチが行われました。今はすでに気候変動ではなく気候危機と言われる中、日本政府の姿勢が問われています。

「ストップ温暖化」「自然エネルギー100%」の掛け声で元気に約300人が歩きました。日本共産党市会議員団は西野市議含め5人が参加しました。



ごみ袋の値下げを求める請願署名を提出

新日本婦人の会の皆さんを中心を集められた「ごみ袋の値下げを求める請願署名」が議会に届けられました。

8つの団体から合計5424筆の署名が手渡されました。市民の願いがこもった署名は、ずつしりと重いものがあります。この間何度も提出されてきましたが、「ごみ半減に協力してきた市民の願いを聞いてほしい」「消費税が増税されれば暮らしはますます大変に。せめてごみ袋の値下げをしてほしい」等の声は、ますます大きくなっています。

全会派に要請されましたが、維新は「紹介議員にはなれないが懇談には応じる方向で検討する」、公明党は「あなた方の請願は紹介議員になれない」と聞く耳を持たず、他の会派も紹介議員を断られ、日本共産党だけが紹介議員になりました。「ごみ袋代の収益で2億5千万円もの展望台が、南部クリーンセンターに建設されましたが、こんな使い方をするくらいなら、値下げは可能です」と西野さち子市議は話しました。



願いのこもった
署名を受け取りました

証明郵送センターの民営化中止を求める申し入れ

京都市は、これまで区役所・支所で市の職員が行っていた証明郵送事務を今年7月16日から民間業者に完全委託をしました。その結果、委託前は申請の到着から即日ないしは3日以内に処理をされてきたものが、最大2週間もの遅れが出てしまいました。更に、遅れている事態も把握できず、8月末になって市長への手紙で初めてわかったという有様でした。

戸籍関係の証明書類、住民票、所得・課税証明書、納税証明書など、様々な手続きに必要なもののに、完全委託以降、2900件中1420件に5日以上の遅れが出たことが明らかになりました。

日本共産党市会議員団は、「京都市証明郵送サービスセンター業務の深刻な遅延について」の申し入れを行い、直営に戻すことと公的業務の民間委託化路線の撤回を求めました。



困ったときは…

日本共産党の生活相談所へ

毎週月・水・金曜日

午前10時から午後5時

まずはお電話ください!!

☎ 621-6717